



# 神楽島



## 球春到来！

ドキドキ・ワクワクしながら迎える季節や時期があることと思います。野球が大好きだった私にとっては、2月が始まる今が、その時期です。

プロ野球の「キャンプ」が一斉にスタートし、オープン戦等を経て、シーズン開幕へと向かっていきます。今年は、3月に「WBC」という野球の世界大会が開催されるので、選手たち自身も応援する私たちも、ぐっと期待が高まっています。特に、ダルビッシュ有選手のニュースが毎日のようにテレビで紹介されていますね。

Jリーグも開幕しました。ボールを使うスポーツなので、やはり「球春到来」です。

選手たちは、開幕を迎えるまでの日々の中で、身体を徹底的に鍛え、強靱でかつ怪我をしにくいしなやかな身体を作っていきます。それぞれがもつ能力や技術は、その土台があってこそ高まり、発揮されていくのだと思います。そして技術を更に磨きこみ、高い精度・高い確率で発揮できるまで、妥協なく積み重ねられていくのです。

そしてきっと、鍛えた身体、磨きこんだ技とともに「これだけやった！」という手応えと自信が、選手たちの心を膨らませる、言い換えれば「大きな達成感・期待感」になるに違いありません。

「夢や目標をもって自分を鍛える」これからのどのような時代となっても、この姿勢と努力を子ども達は忘れてはいけないと思います。

これからの未来を生きていく子ども達にとって、小学校の6年間は自分を鍛え、磨きをかけていく最も大切な時期だと考えます。良きチャレンジを積み重ね、得た手応えと自信が一人一人の「大きな達成感・期待感」を膨らませていくことを願います。

私たち大人も、子ども達のチャレンジを支えつつ、自分自身も「鍛える」姿勢をもちながら子ども達と一緒に頑張っていきましょう！

## 卒業式におけるマスクの取扱いについて

国会で話題となり、先週、毎日のように報道となっていました「卒業式におけるマスクの取扱いについて」は、昨日、それぞれのご家庭に配付したとおりです。

市内でも、「学校・地域の実情に応じて」という通知により、学校規模や児童数、感染状況により、同じ中学校区でもその対応については若干違ってきます。

詳細につきましては、昨日配付しました文書をご覧ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、「マスクの取扱いの検討に関しては感染状況等も踏まえて行い、今後早期に見直し時期も含めその結果を示す」と、通知文にもありました。

令和5年3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることになっていきそうですが、令和5年度入学式におけるマスクの取扱いや、4月1日以降の新学期における教育活動については、文部科学省の方針を踏まえ、改めてご案内いたします。

## 今年度最後の授業参観・懇談会

来週27日は、今年度最後の授業参観・懇談会が開かれます。当日の授業参観での発表に向け、それぞれの学年で準備を進めているところです。（詳細は、ホームページのフォトギャラリーをご覧ください。）

子ども達の取組の様子をみると、やはり保護者のパワーは絶大です。とても楽しみにしているようです。ご多用とは存じますが、本年度最後の授業参観・懇談会となります。多くの保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

